デイサービスセンターしらはまの家　第１２回運営推進会議

日時　　2021 年 11 月 19 日（金）14：00～
場所　　しらはまの家　会議室　２階

出席者　・地域住民　　２名
・地域包括支援センター職員　　１名
・しらはまの家職員　　１名

議題

（1）施設運営状況について

営業日　　月～土・祝日（日曜定休）
※年末年始休業

定員　　10 名/日

営業時間　8：30～17：30　サービス提供時間 9：00～16：00

職員　　管理者 1 名、生活相談員・介護職兼務 1 名、介護職員専従 3 名、
機能訓練指導員 1 名　　計　6 名

（2）利用者様利用状況　※2021 年　11 月 8 日現在　　人数・・・19 名

ア　利用者介護度別利用人数

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
1 名	7 名	7 名	3 名	1 名	0 名	0 名

イ　曜日別利用人数

月	火	水	木	金	土
9 名	6 名	10 名	6 名	10 名	6 名

ウ　性別利用者人数

男性	女性
0 名	19 名

（3）活動状況

★ハンカチを使用したポーチ作り
ハンカチを封筒形に折り、２箇所を縫うだけですが凝ったデザインになり裁縫好きな利用者様に大変好評でした。

★敬老会
今年も敬老の日の昼食に赤飯を提供しました。皆様、「ごちそうやな！」「美味しいわ！」と笑顔で召し上がりました。

★運動会
※左上　　引っ張り合いゲーム
※右上　　玉入れ　　※左下　　ピンポン球リレー　の３種目をしました。
賑やかな笑い声が聞かれ盛り上がりました。

（4）ヒヤリハット・事故報告

＜ヒヤリハット＞
・利用者様をお迎えに行き、玄関から送迎車まで誘導する際に、先に乗車されていた利用者様が自らシートベルトを外し、車外へ出てその家のご家族と世間話をされていた。
・移動中に足の運びが悪く、自分の足を踏みそうになりふらつかれた。
・歩き始めに身体が傾き膝折れをし、バランスを崩され、転倒しそうになった。

＜事故＞
・これまで使ったことのない歩行器を使用された際に、バランスを崩され歩行器で顔を打たれてしまった。幸い大事に至ることはなかったものの、歩行器の正しい使用方法をお伝えしていなかったことが原因であると思われる。

※事故が発生した際には、必要に応じて速やかに関係機関に報告を行い、当日中に職員間で原因・対策などについてカンファレンスを行い、再発防止に努めています。

（５)避難訓練実施状況

実施日時：10 月 5 日(火)　15：00～
訓練想定：近隣民家から出火
訓練全体の評価：避難誘導を部屋から玄関までを 1 人の職員が担当、玄関から車までを 1 人の職員が担当と役割分担することでスムーズに避難ができたと思う。

（６）その他
〈新型コロナウイルス感染症対策について〉
利用者様、職員、来所者様の検温、手指消毒、事業所内、送迎車消毒の実施。室内の換気、次亜塩素酸空気清浄機使用、飲食時のパーテーション設置、レクリエーション内容の変更などの対策を引き続き実施。

【意見交換】

Q1、(地域住民）地震や津波を想定して避難訓練はしていますか？
A、(デイ職員）火事、地震・津波を想定した訓練を年に 2 回行っています。

Q2、(地域住民）いざ津波から逃げようと思うと、近所の方やサーファーの方の助けが必要となってくるのではないですか？地域の避難訓練に参加してみてはどうですか？
A、(デイ職員）皆が未経験のことなので何をどのように訓練・想定すればいいのか難しさを感じています。地域住民の方々と連携することの重要性を感じています。早急に進めていきたいと思います。
国府の町中心に避難タワーができるとは聞きましたが、５年くらい先の話のようなので避難対策は急がれます。

Q3、(市職員）コロナ禍で色々と制限が出てきて大変じゃないですか？
A、(デイ職員）外出レクやおやつレクは今でも行っていません。カラオケは緊急事態宣言明けから再開しました。唄う度にマイクの消毒をしたり、換気にも気をつけています。

Q4、(デイ職員）他所のデイではレク等はどのようなご様子ですか？
コロナが流行る前にストラップ作り教室を開催したいと考えていました。デイを利用したい人や年齢に関わらず、地域の方と利用者様の交流の場にしていきたいと思っていましたが、開催していいものか判断が難しいところです。

A、（市職員）
運営推進会議を書面で実施されている事業所様も多いため、日頃の活動内容についての細かな把握ができておりません。
ストラップ教室いいですね。屋外でやってみるなど何かできる方法が見つかるといいですね。

以上

★次回、第１３回運営推進会議は２０２２年　５月の予定です。